

## 世界初の超高頻度衛星画像サービス

PlanetScope は、世界最多（172機\*）の小型衛星群で、全地球陸域・日本周辺海域を常時撮影します。多数の衛星で一日あたり2億km<sup>2</sup>もの面積を撮影しており、世界中のどの土地、あるいは水域でも、3m解像度で毎日観測できます。\*2018年8月現在

北海道サロマ湖 融氷の様子



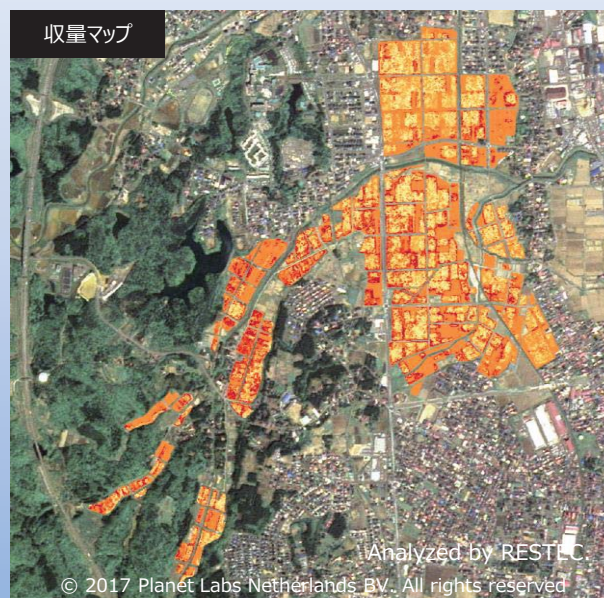
## 地表面情報のビックデータ

衛星画像がビックデータのの一つとして注目される中、PlanetScopeは時間軸情報を深化し、データマイニングを加速させています。

従来では難しかった高頻度の撮影は、農水産業のモニタリング、災害時の迅速な状況把握などをはじめ幅広い業務に利用可能です。

### ご提案例

- ・スマート農水業における高頻度モニタリング
- ・精密農業向け解析
- ・沿岸環境保全に向けた環境分布図の作成
- ・災害時の状況把握
- ・ダム保水、土木開発進捗管理



## データ仕様

解像度： 3m ~ (衛星機体による)  
観測バンド： 4バンドマルチスペクトル  
アーカイブ期間： 2017年5月から本運用  
製品名： Analytic, Visual, Basic  
その他： 定額プラン、地図提供サービスなど

## お問い合わせ先

本製品・サービスに関するご質問・ご用命は、下記までお気軽にお問合せ下さい

一般財団法人リモート・センシング技術センター  
サポート窓口  
Mail: data@restec.or.jp